

米國道路建設聯邦補助に關する法令 (一)

檜 垣 正 男

本稿は北米合衆國下院書記室長「エルマ・エー・ルイズ」

令

○六六議會、公第一八七號(抽出)

氏編纂、合衆國政府印刷局發行に係るものゝ全譯である。
尙本稿は法令ではあるが讀み易からしむる爲、句讀點、
濁音其他法規の體裁に依ることを態と避けた。

○第六七議會、公第八七號 増補修正一九一六年七月

目 次

○第六二議會、公第三三六號(抽出) 郵便事務支出金

令 (Post Office Appropriation Act)

○第六四議會、公第一五六號 州地方郵便道建設合衆

國補助令 (An Act to provide that the United States

shall aid the States in the construction of rural
post roads, and for other purposes.)

○第六五議會、公第二二九號(抽出) 郵便事務支出金

(An Act to Amend the Act entitled An Act to provide that the United States shall aid the States in the construction of rural postroads and for other purposes" approved July 11, 1916, as amended and supplemented, and for other purposes.)

○第六七議會、公第二四四號(抽出) 郵便事務支出金

法 (Post Office Appropriation Law)

○第六八議會、公第三五號(抽出) 或種ノ法律ノ效力

ヲ「ハワイ」準州ニ擴張スル法令 (An Act to extend the provisions of certain law to the Territory of Hawaii.)

○第六八議會、公第四〇七號 一九一六年七月十一日可決「増補修正州地方郵便道建設合衆國補助令」ノ修正令

○第六八議會、公第六一四號 農林省ニ或種ノ資材、機械設備ヲ交付スル權利義務ヲ陸軍大臣ニ與フル法令

○第六九議會、公第四一號 増補修正一九一六年七月十一日可決「州地方郵便道建設合衆國補助令」修正令

○第六九議會、公第七七三號 或種ノ道路橋梁ニ聯邦補助ヲ許可セル法令

○第七〇議會、公第三九二號(抽出)「ヴェルモント」「ニウハンプシャー」及ビ「ケンタッキー」洪水救濟

○第七〇議會、公第四五八號 増補修正一九一六年七月十一日可決「州地方郵便道建設合衆國補助令」ノ修

正令

○第七〇議會、公第四九三號 「ヴァージニア」州「ヴェルノン」山ト「ワシントン」ノ「ボートマク」河ニ架セル「アーリントン」記念橋トヲ繼グ記念道ノ調査建設維持ヲ許シ命ズル法令

○第七〇議會、公第五一九號 増補修正一九一六年七月十一日可決「州地方郵便道建設合衆國補助令」ノ修正令

○第七〇議會、公第五二〇號 インディアン取置地上道路支出金令 (An Act to authorize an appropriation for roads on Indian reservations.)

第七〇議會、公第八四三號(抽出)

○第七〇議會、公決議第四〇號 西部「ヘミスフィア」ニ於ケル全米公道路建設補助合同決議 (Joint Resolution Authorizing assistance in the construction of an inter-American highway on the Western Hemisphere.)

○第七〇議會、公決議第四三號 合衆國道路局ヲシテ「フロリダ」州「キーウエスト」ヨリ大陸本土ニ至ル海上ヲ通過スル公道ノ未完成橋梁ノ調査、建設費確定、調査結果ノ議會ヘノ報告等ヲ爲サシムル合同決議)

○第七一議會、公第七一號 一九二九年ノ洪水ニヨル道路橋梁ノ破壊損壞ニ對シ「アラバマ」州ヲ救済スル法令

○第七一議會、公第八八號 「ヴァージニア」州ノ「ヴェロノン」山ト「ワシントン」ノ「ポトマク」河ニ架セル「アーリントン」記念橋トヲ繋グ記念道ノ調査建設維持ヲ許シ命ズル「法令」ニ第八條第九條ヲ挿入シ修正スル法令

○第七一議會、公第九〇號 増補修正一九一六年七月十一日可決「州地方郵便道建設合衆國補助令」ノ修正令

○第七一議會、公第一七九號 増補修正一九一六年可決「州地方郵便道建設合衆國補助令」修正令

○第七一議會、公第二二八號 合衆國ノ北西部ト英領「コロンビア」「ユーコン」準州「アラスカ」ヲ聯繫スル公道建設ニ關シ加奈陀政府ト共同調査ヲ爲ス法令

○第七一議會、公第二六七號 一九二九年ノ洪水ニヨル道路橋梁ノ損壞破壊ニ對シ「ジヨオジア」州ヲ救済スル法令

○第七一議會、公第二九二號 一九二九年ノ洪水ニヨル道路橋梁ノ破壊損壞ニ對シ南「カロリナ」州ヲ救済スル法令

○第七一議會、公第三二一號 一九二八年五月十六日可決「至一九二九年六月三十日會計年度農林省支出金令」ノ修正令

○第七一議會、公第四二六號 増補修正、一九一六年七月十一日可決「州地方郵便道合衆國補助令」修正令

○第七一議會、公決議第三四號 「ワシントン」ノ「ポトマク」河ニ架セル「アーリントン」記念橋ト「ヴァージニア」州「ヴェロノン」山ヲ聯繫スル記念道ノ調

査、建設、維持ヲ許シ命ズル法令第三條四條修正合同

決議

○第七一議會、公決議第四一號 地方郵便道共同建設ノ爲一九三〇年會計年度追加支出金合同決議

○第七一議會、公第二八四號 「ボトマク」河ニ沿ヒ

「ヴェルノン」山及ビ「フォード」「ワシントン」ヨリ

大瀑布ニ至ル「ジオージ・ワシントン」記念公園道ノ

獲得、建設、發展及ビ首都綜合公園、公園道、運動場

體系ニ必要ナル「コロンビア」地方「メリーランド州」

「バージニア州」ノ土地獲得ヲ規定セル法令

○第七一議會、公第五五〇號 失業救済ノ爲至一九三

一年六月卅日會計年度ノ殘餘ノ期間中或種土木工事ノ

緊急建設ノ爲ノ追加金支出ヲ規定スル法令

○第七一議會、公第五九二號 國立公園入口道ノ規定

○第七一議會、公第六八八號 聯邦公道令ノ改正令

○第七二議會、公第三〇二號(抽出) 貧窮救済及ビ經

濟再建團體ノ融資力擴張及ビ土木工事計畫ノ制定助長

ニヨル失業救済ノ法令

○第七二議會、公第二一八號 「アラスカ」準州道路委

員會ノ法律上ノ權利義務ヲ內務省ニ移換スル法令

○第七二議會、公第四一九號(抽出) 聯邦補助公道體

系 (Federal-aid Highway system)

○第七三議會、公第六七號(抽出)

○第七三議會、公第一三一號(抽出) 聯邦補助公道體

系

○第七三議會、公第一五五號 或土地ノ地上權ヲ道路

ニ使用スル爲「ミズリー」州「グリーン」郡「スプリ

ングフィールド」特別道路管區ニ讓渡スル法令

○第七三議會、公第二四四號 所謂「チツチエス」公

園道ナル國道建設ノ爲所謂「チツチエス」道ナル古代

「インデアン」林道調査費五萬弗ヲ支出ヲ規定スル法令

○第七三議會、公第三九三號 公道緊急建設及ビ關係

計畫及ビ増補修正一九二六年七月十一日可決聯邦補助

公道令修正支出金許可ニヨル失業救済令

○第七三議會、公第四一二號(抽出)

決議

○第七四議會、公決議第一一號(抽出) 救濟支出金合

○第七四議會、公第七六八號 交通狀態ノ調査報告ヲ

同決議

爲シ且修正立法ニ對スル意見ヲ提出スル權利ヲ農林大

○第七四議會、公決議第一九號 「ワシントン」市ニ於

臣ニ與フル法令

ケル現在ノ「リンコロン」記念碑ト「ペンシルヴァニ

○第七四議會、公第八四八號 「ヴァージニア」州及ビ

ア」州「ゲツテイブルグ」ヲ繋グ「ワシントン」「リン

北「カロリナ」州ニ於ケル青綠公園道ノ内務省ニヨル

コロン」記念「ゲツテイブルグ」廣小路建設委員會設

管理、維持ヲ規定スル法令

立合同決議

道路建設聯邦補助ニ關スル諸法律

○第七四議會、公決議第二八號 「インデアン」指定地

地方郵便道建設ニ關スル聯邦補助

道ノ建設、修繕、維持ノ爲一九三六年會計年度支出金

○第六二議會公第三三六號ヨリ抽出、郵便事務支出金令

ヲ即時利用セシムル公決議

(一九二二年八月廿四日可決) (Post Office Appropri-

○第七四議會、公第六八六號 増補修正一九一六年七

iation Act.)

月十一日可決聯邦補助公道修正令

下院郵便事務、郵便道、委員長指名ノ五名ノ下院議員、

○第七四議會、公第七三九號(抽出)

及ビ上院郵便事務、郵便道、委員長指名ノ五名ノ上院議員

○第七四議會、公決議一二九號、サンフランシスコ市

ハ合同委員ヲ編成スベシ、該委員ハ地方郵便道建設聯邦補

及ビ郡ニ對シ「サンフランシスコ」灣「エルヴァヴェ

助ニ付キ調査シ出來得ル限り速ニ報告スベク、此ノ爲ニ副

ナ」島ニ於ケル堤道、公道建設ニ議會ノ承諾ヲ與フル公

助ニ付キ調査シ出來得ル限り速ニ報告スベク、此ノ爲ニ副

委員等ニヨリ議會ノ開會閉會ヲ通ジ又最モ都合良キ時所ヲ選ビテ委員會ヲ開キ、人ヲ召集シ、書類ヲ要求シ、宣誓セシメ、證人ノ出席ヲ強制シ、必要ナル屬官、技術者、速記者ヲ雇フコトヲ得、此ノ調査ニ要スル費用ハ該委員ノ委員長或ハ之ニ代ルベキ者ノ指揮監督ノ下ニ國庫ヨリ總額二萬五千弗ヲ支給スベシ、但シ農林遞信兩大臣ハ共同シテ、現在

地方郵便配達ノナサレ或ハ將來ナサルベキ道路ヲ選定シ其改良ニ國庫金總額五十萬弗ヲ支出スルコトヲ得、但該改良ハ、改良ノ結果郵便運送ノ通ズル地方ニ繁榮ヲ齎シ、毎年ノ郵便配達日數ヲ多カラシメ通常ノ道路維持ノ爲ノ地方費以上ノ費用ヲ要スルモ、地方郵便配達事務上、地方生産品運搬上、政府地方住民双方ニ利益アルモノニシテ、結果ハ之ヲ議會ニ報告スベシ、但本條項ニヨリ該改良ノナサル州、州内行政區ハ該道路改良ニ要スル費用ト同等ノ費用ヲ呈出スベシ。改良ハ農林大臣ノ監督下ニナサルベシ。

本令批准後一年以内ニ、農林大臣及ビ信遞大臣ハ議會ニ對シ本令實施ノ結果、改良道路哩數、費用、本令實施ニ關

聯シテ得タル報告、州、郡ト協力シ郵便道改良ニ補助ヲ與ヘントスル國家ノ一般の計畫ニ有益ト思料サルル意見同様ナル州道規則ヲ有スル諸州ト出來得ル限り斯ル協力ヲ爲スニ役立ツ意見、國家補助計畫實施資金ノ全部又ハ一部ヲ國庫ヨリ支出セズシテ調達シ得ルナラバ其調達ニ關スル意見ヲ提出スベシ。

○第六四議會公第一五六號州地方郵便道建設合衆國補助令 (An Act to provide that the United States shall

aid the States in the construction of rural post roads, and for other purposes.)

第一條 農林大臣ハ各州道路局ト協力シテ地方郵便道ヲ建設スルコトヲ得。但本令ニヨリ州ニ配分サレタル金錢ハ州法律ガ本令條項ト相納レザル時ハ費消スベカラズ。但本令公布後最初ノ定時立法議會ノ閉會サル迄州知事ガ本令ヲ承認スル場合ハ此ノ限りニ非ズ。農林大臣及ビ各州道路局ハ協力シテ州内道路ノ建設及ビ建設方法ヲ考究スベシ、但本令條項ニヨリ建設サレタル道路ハ總テ通行無

料トスベシ。

第二條 本令ニ於テ「地方郵便道」トハ合衆國ノ郵便ガ現在運送サレ又今後運送サルベキ公道ヲ意味スルモ最近ノ聯邦戸口調査ノ結果二千五百人以上ノ人口ヲ有セル土地ノ街路及ビ道路ヲ除外ス、但沿道ノ人家平均二百呎以上離レタル箇所ハ此ノ限りニ非ズ。「州道路局」トハ州法ニヨリ、通常州道路局ノ爲ス事務ヲ爲ス權ヲ附與サレタル異名稱ノ局、委員會、事務所ヲ含ム。「建設」トハ道路ノ再建及ビ改良ヲ含ム。「正シク維持ス」トハ道路ノ態樣ニ應ジテ路面ヲ適當ナル滑サニ保チ、必要ナル修繕ヲナスヲ言フモ重大ナル修繕、再建ヲ含マズ、必要ナル橋梁、暗渠ハ是ヲ本令條項ニヨル道路ノ一部ト見做ス。

第三條 本令條項實施ノ爲國庫ヨリ至一九一七年六月十三日會計年度分トシテ總額五百萬弗至一九一八年六月十三日會計年度分トシテ總額一千萬弗至一九一九年六月十三日會計年度分トシテ總額壹千五百萬弗至一九二〇年六月十三日會計年度分トシテ總額貳千萬弗至一九二一年六月

十三日會計年度分トシテ總額貳千五百萬弗ヲ支出ス。

某會計年度分トシテ某州ニ分配サレタル金額ハ其年度末ニ費消サレザル時ハ次ノ會計年度末迄ニ其州ニ於テ費消スルコトヲ得、但州道路局ヲ有セザル州ニ於テハ、分配ノナサレタ年度後第三年目ノ會計年度末迄ニ費消スルコトヲ得。本令ニヨル支出金ニシテ、上記期間内ニ費消サレザル時ハ茲後六十日以内ニ本令條項ニヨリ始メテ分配スル時ノ態樣標準ニテ、全州ニ再分サレ、大藏大臣、州道路局及ビ道路局ナキ時ハ州知事ニ證明サルモノトス。但憲法ニヨリ州内改良事業ヲ爲ス能ハザル州ニアリテハ本令ニヨル該州ヘノ分配金額ハ州道路局又ハ州知事ニ交付サレ、該州内ノ若干ノ郡ニ於テ本令ニヨル支出金ノ分配ヲ受クルニ要スル金額ヲ支出又ハ調達スル時ニ於テ是ヲ本令條項、及ビ農林大臣ノ發スル規則ニ從ヒ費消スルコトヲ得ベシ。

第四條 本令條項實施ノ爲農林大臣ニ於テ必要ト認メタル費用ニシテ、本令ニヨル某年度分支支出金ノ三パーセント

以內ノ金額ハ該目的ノ爲ノ控除金トシテ費消スルコトヲ得。農林大臣ノ各會計年度終了後六十日以内ニ斯ノ本令條項實施ノ爲ノ控除金額ノ中該目的ノ爲ニ不要ナリシ部分ヲ決定シ之ヲ次ノ會計年度分トシテ本令支出金額ヲ全州ニ分配スルト同様ナル態様、標準ニテ分配シ、大藏大臣道路局及ビ道路局ナキ場合ハ州知事ニ證明スベシ。農林大臣ハ本條控除金決定後各會計年度支出金ノ殘餘ヲ三分ノ一ハ各州對全州面積ノ割合ニ三分ノ一ハ各州對全州人口ノ割合ニ（最近ノ聯邦戶口調査ニヨルモノ）三分ノ一ハ各州對全州地方郵便配達道及重要道哩數ノ割合ニ（遞信大臣ガ毎年農林大臣ニナス證明書ニヨルモノ）ニシテ前會計年度未現在ノモノ）本令各州間ニ配分スベシ

第五條 農林大臣ハ本令可決後六十日以内ニ、至一九一七年六月卅日會計年度分ノ本令條項實施控除金額及ビ各州配賦金額ヲ大藏大臣州道路局、及ビ道路局ナキ州ノ知事ニ證明スベク又次ノ會計年度分ノ同様ナル證明ハ次會計年度開始直前ノ一月廿日以前ニ之ヲ爲スベシ

第六條 本令ニヨル利益ヲ享受セント欲スル州ハ州内地方郵便道建設計畫書ヲ農林大臣ニ提出スベシ。農林大臣ニ於テ計畫ガ承認セラル時ハ、州道路局ハ農林大臣ノ要求アレバ、該計畫ノ調査、設計、仕様書及ビ概算書ヲ呈出スベシ、但シ農林大臣ハ實質的ニ重要ナル計畫ノミヲ承認スベク又是ニヨリ支出サル金錢ハ實質的ニ重要ナル改良ノミ費消スベシ。設計調査不測ノ事故ニ對スル豫算項目ハ該工事金豫算ノ十パーセントヲ超ユベカラズ。農林大臣ハ該設計、仕様書、概算書ヲ承認スル時ハ、之ヲ州道路局ニ通知シ、又直ニ大藏大臣ニ證明スベシ。大藏大臣ハ斯クテ該計畫ノ爲支拂ハルベキ合衆國ノ負擔額ヲ保存シ置クベシ、但金額ハ全豫算ノ五十パーセント以内ナルヲ要ス、農林大臣ガ計畫書、設計書、仕様書及ビ概算書ヲ受領承認セザル限り、如何ナル計畫ニ對シテモ本令支出金ヲ支拂フ事ヲ得ズ。

農林大臣ガ上記ノ如クシテ承認セル計畫ガ該設計書、及ビ仕様書ニ從ヒ建設サレ居ルヲ認定セル時ハ、該計畫

ノ爲取置キタル金額ヲ該州ノ當局ニ支拂ハシムベシ、但農林大臣ハ時トシテ自由裁量ニヨリ該建設ニ對シ其ガ前途ノ如クナサレ居ルモノトシテ支拂ノ事ヲ得ルモ、此ノ支拂ハ合計シテ、合衆國ガ、該設計書及ビ仕様書ニ合致セル建設ニ實際要シタル勞賃材料費ニ對シ爲シタル分配額以上ナルベカラズ、又一徑間二十呎以上ノ橋梁ヲ除外シタル一哩當リ一萬弗ヲ超過スベカラズ。各州ニ於ケル建設工事及ビ勞働ハ其ノ法律ヲ遵守スベク又州道路局ノ直接ノ監督ノ下ニ、農林大臣ノ調査、承認ヲ經ベク又本令附屬規則ニ從フベシ。

農林大臣及州道路局ハ共同シテ、工事ノ進行ニ從ヒ本令ニヨル支拂ノ爲サルベキ時及ビ支拂額ヲ決定スベシ。支拂ハ農林大臣ノ證明書ニヨリ大藏大臣ヨリ州、郡ノ公金ヲ受領スベキモノトシテ州道路局ニヨリ指命サレ、州法ニヨリ授權サレタル官署或ハ保管所ニ對シ爲スベシ。

第七條 本令ニ從ヒ建設サレタル道路ノ維持ハ州若ハ州内區ノ各州法律ニ從ヒテ爲スベキ義務ナリ、若シ農林大臣

ニシテ本令ニヨル州内道路ガ正シク維持サレ居ラザルコトヲ發見セル時ハ、該州道路局ニ警告ヲ與ヘ、若シ該警告受領後四ヶ月以内ニ該道路ガ適當ナル狀態ニ維持サレ居ラザル時ハ茲後正シキ維持狀態ニ直ル迄農林大臣ハ該道路ヲ維持スベキ州或ハ州内區ノ如何ナル道路建設計畫ヲモ否認スベシ。

第八條 國有林内若ハ附近ノ部落ノ依ツテ生計スル資源ノ使用、開發ノ爲ニ必要ナル場合ニ於イテ、全部又ハ一部ガ國有林内ニ存在セル道路、林道ノ調査、建設、維持ノ爲ニ、州、準州、郡當局ノ要求ニヨリ農林大臣ノ監督下ニ、國庫支出金至一九一七年六月十三日會計年度及以後至一九二六年六月十三日會計年度迄毎年度分各一百萬弗合計一千萬弗ヲ費消シ得ベシ、但、州、準州、郡ハ農林大臣ト相契約シテ兩者平等ナル地位ニ立チテ該道路、林道ノ調査建設維持ヲ爲スベシ但州準州郡ノ支出總額ハ農林大臣ニヨリ決定サレタル道路、林道建設各州内國有林ノ收入トナル木材及森林資材ノ價格ノ十パーセントヲ超

過スベカラズ、農林大臣ハ斯ク費消サルル金額ニ付キ毎年議會ニ報告スベシ。

農林大臣ハ前記相互契約ヲ實行スルヤ直ニ大藏大臣ニ該國有林内若ハ附近ニ費消サレタル金額ヲ通知スベシ而

シテ次會計年度及以後毎年會計年度ノ始ルヤ、大藏大臣ハ該森林ノ全收入ヨリ其十パーセントヲ割イテ該契約ニヨル費消金額ノ償還ニ充ツベク、契約ニヨル立替金ノ全部ガ、國有林ヨリノ金額受領ニヨリ償還サレタル時ニ至リ止ムベシ。

第九條 農林大臣ハ本令支出金ヲ消費シテ文書課ノ適當ナル名簿中ヨリワシントン市其他ノ土地ニ於テ本令實行ノ爲必要ナル補助者書記其他ノ人員ヲ雇ヒ、ワシントン市外ニ建物ヲ貸リ、又必要ナル材料物件、施設、事務所調度品、器具類ヲ買ヒ、旅行其他ノコトヲ爲スコトヲ得。

第十條 農林大臣ハ本令條項實施ノ爲ニ規則ヲ制定スルトヲ得。

第十一條 本令ハ公布ノ日ヨリ是ヲ實施ス。

一九一六年六月十一日可決。

○第六五議會公第二九號抽出 郵便事務支出金令、一

九一九年二月二十八日可決 (Post Office Appropriation Act.)

(for Act.)

第五條 一九一六年七月十一日可決地方郵便道建設合衆國補助令ハ次ノ如ク改正ス、即チ第二條中ニ用ヒラレタル「地方郵便道」ナル語ハ、合衆國郵便ノ運送ノ爲其大部分ガ現ニ使用サレ若ハ使用シ得ル道路又ハ該目的ノ爲現在使用サレ若ハ今後使用サルベキ道路ニ連鎖スル長サ一〇哩以内ノ道路ヲ言フモ、最近ノ聯邦戶口調査ニヨリ人口二千五百以上ノ土地ノ道路街路ヲ含マズ、但沿道人家平均二百呎以上離レタル箇所ハ此限りニ非ズ、尙第六條ハ次ノ如ク改正ス、即チ一徑間二十呎以上ノ橋梁ヲ含マザル道路一哩當リ一萬弗ヲ超過スベカラズテ農林大臣ノ支拂ノ制限ハ是ヲ一哩當リ二萬弗ニ増額ス。

第六條 本令改正條項實施ノ爲、國庫支出金至一九一九年六月三十日會計年度分トシテ即時使用シ得ル五千萬弗、

至一九二〇年六月卅日會計年度分七千五百萬弗、至一九二一年六月卅日會計年度分七千五百萬弗ノ追加額ハ是ヲ州地方郵便道建設合衆國補助令ノ條項ニ從ヒテ消費シ得ベシ。但州憲法ニヨリ州内改良事業ヲ爲シ得ズ又ハ「州

地方郵便道建設合衆國補助令」若ハ其修正令ノ要求スル金額調達ノ爲ニ公債ヲ募集シ得ズ、又ハ道路橋梁建設改良ノ爲ニ年稅ヲ課シ得ザル場合、而シテ斯ル禁止ヲ解クベキ憲法改正若ハ修正ハ一般人民投票ニ依ラザルベカラザル場合ニ於テハ該州ガ該令ニヨル分配法ニヨリ受クベキ金額ハ該禁止ノ存在スル州知事ノ證明書ニヨリ大藏大臣之ヲ該令全支出金ヨリ分離留保スベシ、大藏大臣ハ留保金享受ニ必要ナル憲法ノ修正改正ノ一般人民投票ノ結果何レカノ州ニ可決批准サレタル場合ニ於テ該州知事ノ其旨ノ證明書ヲ受領スルヤ直ニ、其時迄ニ留保シタル金額ヲ該州ヲシテ該令ノ目的ノ爲ニ利用セシムベシ、尙此處ニ述ブル所ニヨリ如何ナル州モ現行憲法法律ノ下ニ利用シ得ラルル該令支出金ノ受領ハ妨ゲラルルコトナシ尙

本資金ヲ勞賃ニ消費スルニ當リテハ他ノ條件ニシテ同等ナラバ、優先權ハ圓滿ニ退職シタル兵士、水兵、水夫ニ與ヘラルモ、合衆國市民間ニ其ノ他ノ優劣區別ヲ附スルハ違法トス。

第七條 陸軍大臣ハ陸軍省ニ不必要ニシテ公道改良ノ爲使
用スルニ適スル物件、設備、材料ヲ、自己ノ裁量ニヨリ
總テ農林大臣ニ交付スルコトヲ得、而シテ是等ノ物件ハ
一部若ハ全部ガ聯邦ヨリ補助サレ建設サレタル道路ニ使
用スベク各州道路局ニ分配サレ、此ノ分配ハ一九一六年
六月十一日可決聯邦道路補助令ニヨル分配ト同様ナル基
準ノ下ニ爲サルベシ、但農林大臣ハ自由裁量ニヨリ斯ル
分配中ヨリ物件、設備、材料ノ十パーセント迄ヲ、其ノ
直接監督下ニ建設サルベキ國有林道其他ノ道路ノ建設ニ
使用スル爲留保スルコトヲ得。

第八條 農林大臣ガ州、準州、島嶼、郡當局ト共同シテ、
全部又ハ一部ガ國有林内ニアル道路、林道ノ調査、建設
維持ヲ爲ス爲必要ニシテ、該國有林ノ資源ノ使用開發ノ

爲又斯ル國有林ノ正シキ管理、保護、改良ノ爲望マシキ

時使用スベキ國庫金至一九一九年六月卅日會計年度分三

百萬弗、至一九二〇年六月卅日會計年度分三百萬弗、至

一九廿一年六月卅日會計年度分三百萬弗ヲ支出ス。農林

大臣ハ單獨ニテ國有林ノ正シキ管理保護改良ノ爲必要ト

認メ若ハ國家的ニ重要ト考フル國有林内、道路、林道ノ

調査、建設保持ノ爲ニ、該支出金ノ一部ヲ使用スルコト

ヲ得。本資金ヲ使用シテ勞働者ヲ募集セントスル時、優

先權ハ他ノ條件ニシテ同等ナラバ圓滿ニ退職シタル兵士

水兵、水夫ニ與フベシ。

農林大臣ハ毎年本條ニヨル支出ヲ議會ニ報告スベシ。

○第六六議會公第一八七號抽出

第七條 陸軍大臣ハ如何ナル州道路局ノ要求アル時ニ於テ

モ自己ノ裁量及ビ自己ノ發スル規則ニ從ヒ、保留中ニシ

テ一九二〇年三月十五日可決法令ニヨル分配ノ爲サレザ

ル索引車ヲ該州道路局ニヨル道路建設ニ使用スル爲該州

ニ貸與スベシ。

一九二〇年四月廿四日可決。

○第六七議會公第八七號（增補改正一九一六年七月十一

日「州地方郵便道建設合衆國補助令」ノ改正令（An

Act to Amend the Act entitled "An Act to provide

that the United States shall aid the States in the

construction of rural post roads and for other purp-

oses" approved July 11, 1916, as amended and sup-

plemented, and for other purposes.)

第一條 本法令ハ是ヲ聯邦公道令 (the Federal Highway

Act.) ト稱ス。

第二條 本令ニ於テ文脈上他事項ヲ意味セザル限り「聯邦

補助令」(Federal Aid Act.) トハ一九一九年二月廿八日

可決「至一九廿年六月卅日會計年度遞信省事務支出金令」

(An Act making appropriation for the Service of

the Post Office Department for the fiscal year ending

June 30, 1920, and for other purposes.) ノ第五條及ビ第六

條及凡ニル該令ノ增補改正令ニヨリ改正サレタル一九一

六年六月十一日可決「州地方郵便道建設合衆國補助令」ヲ言フ。

「公道」トハ通行權ヲ得タル地帯、橋梁、排水裝置、指標、踏切道、公道附屬ノ防護裝置ヲ含ムモ、最近ノ戶口調査ニヨリ人口二千五百人以上アリトサレタル部落ノ公道街路ヲ含マズ但沿道平均家屋一哩以内ニ二百呎以上離レタル箇所ハ此ノ限りニ非ズ。

「州道路局」トハ農林大臣ノ満足スル如ク本令義務ヲ果シ得ル適當相應ナル權力組織設備ヲ有スル州局、委員會、事務所、官署ヲ含ム。

「維持」トハ公道面ヲ滑カニ保持スル爲常ニ必要ナル修繕ヲ爲スヲ言フ。

「建設」トハ監督、探查、實際的建築、其他公道建設附屬ノ全出費ヲ云フモ配置、測量、作圖及通行權ノ代價ヲ含マズ。

「再建」トハ間斷ナキ道路トナシ、交通ノ必要ニ相應シテ充分廣ク強キ道路トナス爲ニ、公道ノ全部又ハ一部ヲ

擴張再築スルヲ言フ。

「森林道」トハ全部又ハ一部ガ國有林中又ハ其附近ニアリテ國有林ニ役立テル道路ヲ云フ。

「州基金」トハ州、州内政治區當局ニヨリ本令目的ノ爲ニ作ラレ、州道路局ノ直接監督ノ下ニ費消サルベキ資金ヲ含ム。

第三條 公道又ハ公道交通ニ關シ一九一六年八月廿九日可決「至一九一七年六月廿日會計年度陸軍援助支出金令」

(An Act making Appropriations for the support of the Army for the fiscal year ending June 30, 1917, and for other purposes) ニヨリ國防會議 (the Council of National Defense) ノ有スル凡ユル權能、義務ハ之ヲ農林大臣ニ移ス。而シテ國防會議ハ該權能行使ノ爲利用サレタル設備、物件、材料、書類、地圖、證券ヲ農林大臣ニ讓渡スベシ。合衆國陸海軍ノ監督下ニ陸海軍用指定地若ハ國立公園内ノ公道ヲ取扱フ官署又ハ主トシテ陸海軍用トシテ用ヒラルル公道ヲ取扱フ官署ノ權能、義務ハ農林

大臣ニ讓渡セズシテ是ヲ該官署ノ監督管轄ノ下ニ殘ス。

農林大臣ハ州道路局及ビ内務省ト協力シテインデア
ン指定地内ノ公道ヲ建設スベク之ニ要スル費用ハ指定地存
在ノ州ニ本令ニヨリ分配サレタル資金ヨリ支出スベシ。

第四條 農林大臣ハ正シキ會計維持ノ方法ヲ考案設立スベ
キ會計部ヲ設クベシ。

第五條 陸軍大臣ハ農林大臣ノ要求アル時ハ現在手元ニ在
ル貯藏品ノ殘餘ニシテ陸軍省ニハ不必要ニシテ公道改良
ノ爲使用スルニ適スル凡ユル戰備品、設備、材料ヲ之ニ
讓渡スルコトヲ得、而シテ該物件ハ聯邦補助金分配ヲ本
令ニヨリ爲スト同一基準ニヨリ公道建設再建維持ノ爲ニ
使用スベキ各州道路局ニ分配スベシ、但農林大臣ハ斯ル
分配物件中ヨリ自由ニ物件設備材料ノ一〇パーセント以
内ヲ其ノ直接監督ノ下ニ建設再建維持スベキ國有林若ハ
其他ノ道路ノ建設、再建、維持ニ使用スル爲留保スルコ
トヲ得。

第六條 本令ニヨル聯邦補助金ヲ受クベキ計畫案ヲ承認セ

ントスル場合ハ農林大臣ハ全州の性質ノモノニシテ、適
當ニシテ且聯絡セル道路體系完成ヲ促ス如キ計畫案ニ優
先權ヲ與フベシ。

州計畫案ノ承認ニ先チ先ヅ、該州ハ州道路局ノ手ニヨ
リ本令公布當時ノ州道路局ノ記錄ニヨル全州公道哩數ノ
七パーセント以下ノ公道體系ヲ撰定若ハ指定スベシ。

凡ユル聯邦補助配賦金ハ是ヲ本體係ニ對シテ支出スベ
シ。聯邦補助金ヲ受クベキ道路ハ是ヲ二級ニ分クベシ、
一ハ第一級道若ハ州道ト云ハルベキモノニシテ、聯邦補
助金ヲ受クベキ全哩數ノ七分ノ三ヲ超過スベカラズ、他
ハ第二級道若ハ郡道ト謂ハルベキモノニシテ、第一級道
ト聯絡相關シ、聯邦補助金ヲ受クベキ上記哩數ノ殘リヨ
リ成ルモノトス。

農林大臣ハ指定サレタル體系ノ全部若ハ一部ヲ承認シ
其修正改訂ヲ要求スルコトヲ得、尙州ハ農林大臣ノ承認
ヲ求ムル爲ニ上記指定道路體系ノ被命修正案ヲ農林大臣
ニ提出スベシ。

第一級道若ハ州道ニ對シテハ、其全體系改良ノ爲ノ條
項ノ設ケラル迄ハ全該州聯邦補助分配金ノ六十パーセン
ト以上ヲ費消スベカラズ、但農林大臣ハ州道路局ノ承認
ニヨリ該州聯邦補助分配金ノ六十パーセント以上ヲ第一
級道若ハ州道ニ費消スルコトヲ得。

農林大臣ハ諸計畫案ガ該體系ノ一部ヲ爲セルヲ正當ニ
了想スル時ハ本令ニヨル聯邦補助公道體系ノ選擇、指定、
承認ニ先チ、州道路局呈出ノ該計畫案ヲ承認スルコトヲ
得。

如何ナル州ニテモ本令ノ要求スル該州道全哩數ノ七パ
ーセントニ相當スル第一級道若ハ州道及ビ第二級道若ハ
郡道ノ體系完成維持ノ準備ヲ爲シタル場合ハ該州ハ州道
路局ヲ通ジ農林大臣ノ承認ヲ得テ資金ノ許ス所ニ應ジ、
第一級道若ハ州道及ビ第二級道若ハ郡道ノ哩數ヲ增加ス
ルコトヲ得。

第七條 州計畫案ニ農林大臣ノ承認ノ爲サルルニ先チ該州
ハ本令ニヨリ州内全聯邦補助道ノ建設維持ノ爲毎年要求

サルル州基金ノ準備ヲ爲スベシ、而シテ該基金ハ州道路
局ノ直接監督下ニ入ルモノトス。

第八條 第一級道若ハ州道及ビ第二級若ハ郡道體系ノ一部
ナル公道建設及ビ再建ノ爲ニハ、専ラ現在及ビ將來ノ交通
ノ要求及交通狀態ニ堪エ得ベキ種類ノ路面及ビ材料ノミ
ヲ用フベシ、農林大臣ハ各地方ニ最モ適シタル型性質及ビ
將來ノ交通ノ性質、範圍ヲ考慮シテ各場合ニ於ケル建設
及ビ再建ノ型幅員及ビ改良修繕維持ノ性質ヲ承認スベシ
第九條 本令ニヨリ建設、再建サルル公道ハ凡テ通行無料
トスベシ。

本令公布後建設サルベキ第一級、若ハ州體系ノ公道ハ
總テ充分廣キ通行權ヲ有スル地帯ニシテ十八呎以上ノ適
當ナル廣サノ路面ヲ有スベシ但シ農林大臣ニ於テ其ハ物
理的條件、費用ノ高價、將來交通ノ要求若ハ法的障害ニ
ヨリ非實際的ナリト考フル時ハ此ノ限りニ非ズ。

第十條 大藏大臣ハ州ガ本令ノ要求ニ適合シ在ル時ハ該州
知事ヨリ其旨ノ證明書ヲ受ケ農林大臣ノ贊成ヲ得タル後

直ニ該州ガ本令ニ含マレタル目的ノ爲ニ該州配賦ノ金額ヲ利用シ得ル如クスベシ。

第十一條 本令條項ニ合致セル州ニシテ本令利益ヲ利用セント欲スル時ハ、其州道路局ヲシテ、州内第一級道若ハ州道又ハ第二級道若ハ郡道ノ建設再建ヲ目的トスル計畫書ヲ農林大臣ニ提出セシムベシ。若シ農林大臣ニシテ該計畫案ヲ承認セル時ハ、州道路局ハ更ニ農林大臣ノ要求スル見積、設計、概算書ヲ呈出スベシ、技術、監督、不測事故ノ爲ノ支出項目ハ建設全豫算ノ十パーセントヲ超過スベカラズ、農林大臣ハ該見積、設計、概要、概算書ヲ承認スル時ハ直ニ州道路局ニ通知シ大藏大臣ニ證明スベシ。大藏大臣ハ斯クテ該計畫案ノ爲ニ本令ニヨリ合衆國ノ支拂フベキ金額ヲ保存シ置クベシ、該金額ハ該計畫案全豫算ノ五〇パーセントヲ超ユベカラズ、但全州面積ノ五パーセント以上ノ未充當公有地ヲ有スル州ニ於テハ、合衆國ガ本令ニヨリ該計畫ニ對シテ支拂スベキ金額ハ計畫全豫算ノ五〇パーセントニ、該州不融通公有地ノ

州全面積ニ對スル百歩率ニ相當スル概豫算ノ歩合金額ヲ加ヘタルモノヲ超過スベカラズ、尙現行法ニ於テ農林大臣ノ爲ス支拂一哩ニ付二萬弗ヲ超過スベカラズトノ制限ハ本條ニヨル聯邦補助金ノ増加歩合ニ應ジテ増加サルモノトス、尙又公有地ニ關スル以上ノ條項ハ聯邦補助令ニヨリ支出サレタル資金ニシテ何等使途定ラズ、若ハ對應ノ州資金無キモノ及ビ承認サレタル計畫ニ對スル實際ノ建設工事が一九二一年六月卅日迄ニ始ラザルモノニ對スル支拂ニ之ヲ準用ス。

第十二條 本令ニヨル公道ノ全部若ハ一部ノ建設再建及ビ之ニ關スル凡ユル契約、設計、概要、概算ハ州道路局之ヲ農林大臣ノ承認ヲ得テナスベシ。各州ニ於ケル建設、再建工事及ビ勞働ハ州法ニ遵ヒ、州道路局ノ直接監督ノ下ニ、又農林大臣ノ監督、承認ノ下ニ本令附屬ノ規則ニ從ヒテ之ヲ爲スベシ。

第十三條 農林大臣ハ其承認セル計畫ガ該設計概要書通り建設若ハ再建サレ居ルコトヲ認定セル場合ハ該計畫ノ爲

ニ保留セル金額ヲ該州當局ニ對シ支拂ハシムベシ。農林大臣ハ時トシテ自由裁量ニヨリ工事ノ進行ニ應ジテ該建設、再建ニ對シ支拂ヲ爲スコトヲ得、但此ノ支拂ハ合計シテ合衆國ガ該設計、概要通り爲サレタル建設、再建ニ實際費消シタル勞賃、物件費ニ對シ爲スベキ支拂金額ヨリ多カルベカラズ、農林大臣及ビ州道局ハ協力シテ工事進行ニ應ジテ本令ニヨリテ支拂ハルベキ金額時日ヲ決定スルコトヲ得。

第十四條 如何ナル州ニテモ、本令條項ニヨリ建設、再建サレタル公道ヲ維持セザル場合ハ、農林大臣ハ該州道路局ニ其實實ヲ警告シ、若シ該警告受領後九十日以内ニ該公道ノ正シキ状態ニ維持サレ居ラザル場合ハ、農林大臣ハ直ニ該公道ヲ正シキ維持状態ニ置クベキ手續ヲ採リ、其費用ハ該州ニ賦課セル聯邦資金ヨリ支出シ左文ニ述ブル場合ヲ除キ、以後該州ノ他ノ計畫案ヲ否認スベシ。

州ガ道路維持ノ爲聯邦政府ノ支拂ヘル金額ヲ辨償シタル時ハ該金額ハ聯邦公道基金ニ繰入レ、之ヲ本令ニヨル

道路建設ノ爲ニ全州ニ再分スベシ、而シテ茲後農林大臣ハ該州ガ本令ニヨリ提出シタル計畫案ヲ承認スベシ。

農林大臣ガ本令ニヨリ公道ヲ正シキ状態ニ維持スル必要アル場合ハ、農林大臣ハ該工事ヲ責任アル團體ト契約スベシ、但満足ナル契約ノ得ラレザル時ハ該工事ノ適當有效ナル遂行ノ爲ニ必要ト考フル凡ユル材料、設備、勞働ヲ買ヒ、借り、賃借り、其他ノ方法デ取得シ且動力其他ノ設備ヲ働カシ維持繼續スルコトヲ得。

第十五條 本令效力發生後二年以内ニ、農林大臣ハ第一級道若ハ州道及ビ第二級道若ハ郡道體系ノ一部トシテ探定承認サレタル公道及森林道ヲ示ス地圖ヲ準備、發行、公布スベク、且少クモ茲後毎年一回、選擇、建設、再建ノ順序、進行ヲ示ス補助地圖ヲ發行スベシ。

第十六條 本令目的ノ爲合衆國ハ鐵道、運河會社ニ與ヘタル州内道路權其他ノ財產權ヲ該會社ガ州道路局ニ移スコトヲ承諾ス。

第十七條 若シ農林大臣ガ、合衆國ノ公有地指定地ノ一部

ガ公道、森林道ノ通行權ノ爲若ハ其土地、指定地ニ隣接セル公道、森林道、建設、維持ノ資材トシテ必要ナル理由アリト定メタル場合ハ農林大臣ハ充用ヲ欲スル土地指定地ノ部分ヲ示ス地圖ヲ該土地指定地ノ管理ヲ司ル省ノ大臣ニ提出スベシ。

若シ提出後四ヶ月以内ニ、其大臣ガ該土地物件ノ充用ハ公益若ハ其土地物件指定ノ目的ニ反スルコトヲ農林大臣ニ證明セザル時又ハ該指定地ノ適當ナル保護利用ノ爲必要ト認ムル條件ノ下ニ充用、交付ニ贊同スル時ハ該土地物件ハ該目的條件ノ下ニ、之ヲ充用シテ州道路局ニ交付スベシ。

若シ斯カル土地物件ガ斯カル目的ノ爲ニ必要ナラザルニ至リタル場合ハ州道路局ハ其事實ヲ農林大臣ニ報告スベク且該土地物件ハ直ニ之ヲ充用サレタル省大臣ノ管理下ニ復セシムベシ。

第十八條 農林大臣ハ本令條項實施ノ爲ニ必要ニシテ公道ノ保持保護及ビ交通ノ安全ニ必要ト認ムル議會及ビ州道

路局ヘノ意見ヲ含メル凡ユル規則ヲ制定公布スベシ。

第十九條 毎年十二月ノ第一月曜以前ニ農林大臣ハ議會ニ對シテ、完成工事ノ詳細着手各計畫ノ地位支出金ノ分配支拂ノ項目別記載、本令ニヨル前會計年度受領證、旅費其他費用ノ項目別記述、雇人表、其義務、給料旅費ノ表今後本令増補修正立法ノ場合ノ參考意見等ヲ含メル報告書ヲ提出スベシ。農林大臣ハ又議會ノ要求スル特別ナル報告ヲ爲スベシ。

第二十條 本令條項實施ノ爲國庫支出金七千五百萬弗ハ至一九二二年六月卅日會計年度分トシテ中二千五百萬弗ハ直ニ使用シ得ベク、五千萬弗ハ一九二二年一月一日以降之ヲ使用スルコトヲ得。

第二十一條 農林大臣ハ單獨ニ若ハ州道路局其他ノ調査機關ト協同シテ本令條項實施ノ爲公道ノ必要ナル調査研究實施ノ爲又其結果報告書公布ノ爲必要ト認ムル時ハ本令ニヨル今後ノ全支出金ノ二・五パーセントヲ超ザル金額ヲ控除留保シ置キ其目的ノ爲消費スルコトヲ得。

每會計年度終了後六十日以内ニ、農林大臣ハ該控除金額中幾許ガ不要ナリシヤ決定シ、之ヲ次會計年度分トシテ本令支出金ノ他部分ト同様ナル態様基準ニヨリ全州ニ分配シ之ヲ大藏大臣及ビ州道路局ニ證明スベシ。

農林大臣ハ本條ニヨル控除ヲ爲セル後、本令該會計年度分支出金ノ殘餘ヲ全州ニ、三分ノ一ハ各州面積ノ全州面積ニ對スル割合、三分ノ一ハ最近聯邦戶口調査ニヨル各州人口對全州人口ノ割合三分ノ一ハ遞信大臣ノ農林大臣ニ對シ毎年爲ス證明書ニヨル前會計年度末ニ於ケル各州地方郵便道及重要ナル道路ノ哩數對全州地方郵便道及ビ重要ナル道路哩數ノ割合ニヨリ分配スベシ。但シ如何ナル州ノ配賦額モ各年支出額ノ二分ノ一パイセントヨリ少キコト能ハズ、本令條項ニヨル支出金ハ配賦サレタル會計年度後ノ第二年度末迄ハ消費スルコトヲ得但一九一六年七月十一日可決「州地方郵便道合衆國補助令」及ビ其増補修正令ニヨル州配賦金ハ該金額ヲ費消シ得ル各會計年度終了後二年間ハ該令目的ノ爲ニ費消スル

コトヲ得ベク、該令ニヨル費消可能期間終了後尙未費消ノ金額アル時ハ之ヲ該令ノ條項ニ從ヒ再分賦スベシ。尙本條ニヨリ費消可能期間終了後未費消ノ金額アル時ハ茲後六十日以内ニ最初本令ニヨリ配賦スルト同様ナル態様基準ニテ全州ニ再分賦シ、之ヲ大藏大臣ニ證明スベシ

第二十二條 農林大臣ハ本令承認後六十日以内ニ至一九二二年六月卅日會計年度分ノ本令實施ノ爲ノ控除金額及ビ全州配賦金額ヲ大藏大臣及ビ各州道路局ニ證明シ、茲後各會計年度開始直前ノ一月廿日以前ニ各會計年度ノ同様ナル證明書ヲ作成スベシ。

第二十三條 森林道及ビ林道ノ調査、建設、再建、維持ノ爲國庫支出金至一九二二年六月卅日會計年度分五百萬弗ハ之ヲ直ニ消費シ得ベク、又至一九二三年六月卅日會計年度分トシテ千萬弗ヲ消費スルコトヲ得。

(イ)農林大臣ハ其直接監督ノ下ニ、國有林ノ保護管理利用ノ爲ニ最重要ナル道路ノ調査、建設、再建、維持ノ爲又ハ國有林内若ハ附近ノ部落ノ依存セル資源ノ利用

開發ノ爲各會計年度ノ本條國庫支出金ノ五十パーセント但シ三百萬弗ヲ超過セザル金額ヲ費消シ得ベク、之ヲ各國有林ノ要求ノ大小ニ從ヒ現存交通ノ便木材其他資源ノ價格、火事ノ危險ノ大小、道路、建設ノ難易等ヲ考慮シ本令ニヨル全州アラスカ、ポルトリコ、等ニ配賦スベシ

國庫支出金ノ殘額ハ、農林大臣之ヲ國有林内若ハ隣接ノ州郡部落ニ最モ重要ナル森林道ノ調査、建設、再建、維持ニ費消スベク、之ヲ其國有林内ノ政府所有地ノ農林大臣ガ最モ正確ト認ムル報告調査資料部局ヨリ決定セル價格及ビ面積ニ應ジテ、本令ニヨル州、アラスカ、ポルトリコニ配賦スベシ。

(ロ)農林大臣ハ州、準州、州内區ノ協力ヲ受納ルコトヲ得ルモ、之ヲ要求スルコトヲ得ズ。

(ハ)農林大臣ハ森林道若ハ林道若ハ其ノ一部ノ建設、再建、維持ノ爲、州、準州、州内區ト契約スルコトヲ得

(ニ)森林道若ハ林道ノ建設工事ニシテ、橋梁ヲ除外シ一哩當リ五千弗以上ヲ要スルモノハ之ヲ廣告シ、契約スルベシ。

價格一哩當リ五千弗未滿ノ場合若ハ適當ナル廣告後入札ナキ場合、若ハ入札價格ノ高スギタル場合ハ農林大臣自ラ該工事ヲ施行スベシ。其ノ爲ニハ農林大臣ハ該工事施行ノ爲必要ナル凡ユル材料、物件、器具、設備、便宜ヲ買ヒ、借り、賃借シ、其他ノ方法ヲ獲得スルコトヲ得

本條支出金若ハ今後本條條項目ノ爲支出サル金額ハ之ヲ本條目的及ビ賃金、俸給其他工事ニ關シ用ヒラルベキ費用ノ爲消費スルコトヲ得。

第二十四條 州ノ現行憲法若ハ法律ニヨリ其收入ヲ以テ公道建設、再建、維持ニ充ツルヲ得ザル州ト雖モ、農林大臣ガ該州ガ現行憲法、法律ノ許ス範圍内ニ於テ本令條項ヲ遵守セルヲ認知セル場合ハ、農林大臣ハ本令公布後三年間ハ該州ノ計畫ヲ承認スルコトヲ得。

第二十五條 本令ノ何レカノ條項若ハ其何人若ハ何物カヘノ適用ノ無効ナル場合ト雖モ、本令殘餘及ビ殘餘ノ物人ニ對スル適用ハ爲ニ效力ヲ妨ゲラルルコトナシ。

第二十六條 本令條項ニ矛盾セル法令、及ビ法令ノ一部ハ總テ之ヲ廢止ス。本令ハ公布ト同時ニ之ヲ實施ス。

一九二一年十月一九日可決。